

# 奈良公園の歴史的変遷から探る 景観保全のあり方に関する研究

緑地計画学  
坂口 悦人



## 研究背景

奈良公園は豊かな歴史的・文化的背景とともに、のびやかな地形や植生などの自然的特質が融合して、日本を代表する歴史的景観を呈している。しかし、樹木の繁茂などによりのびやかな歴史的景観が阻害されている箇所が見受けられる。

## 研究目的

奈良公園の歴史と景観の変化を捉えることで、今後の奈良公園の歴史的景観保全のあり方を探ることを目的とした。

## 研究の構成

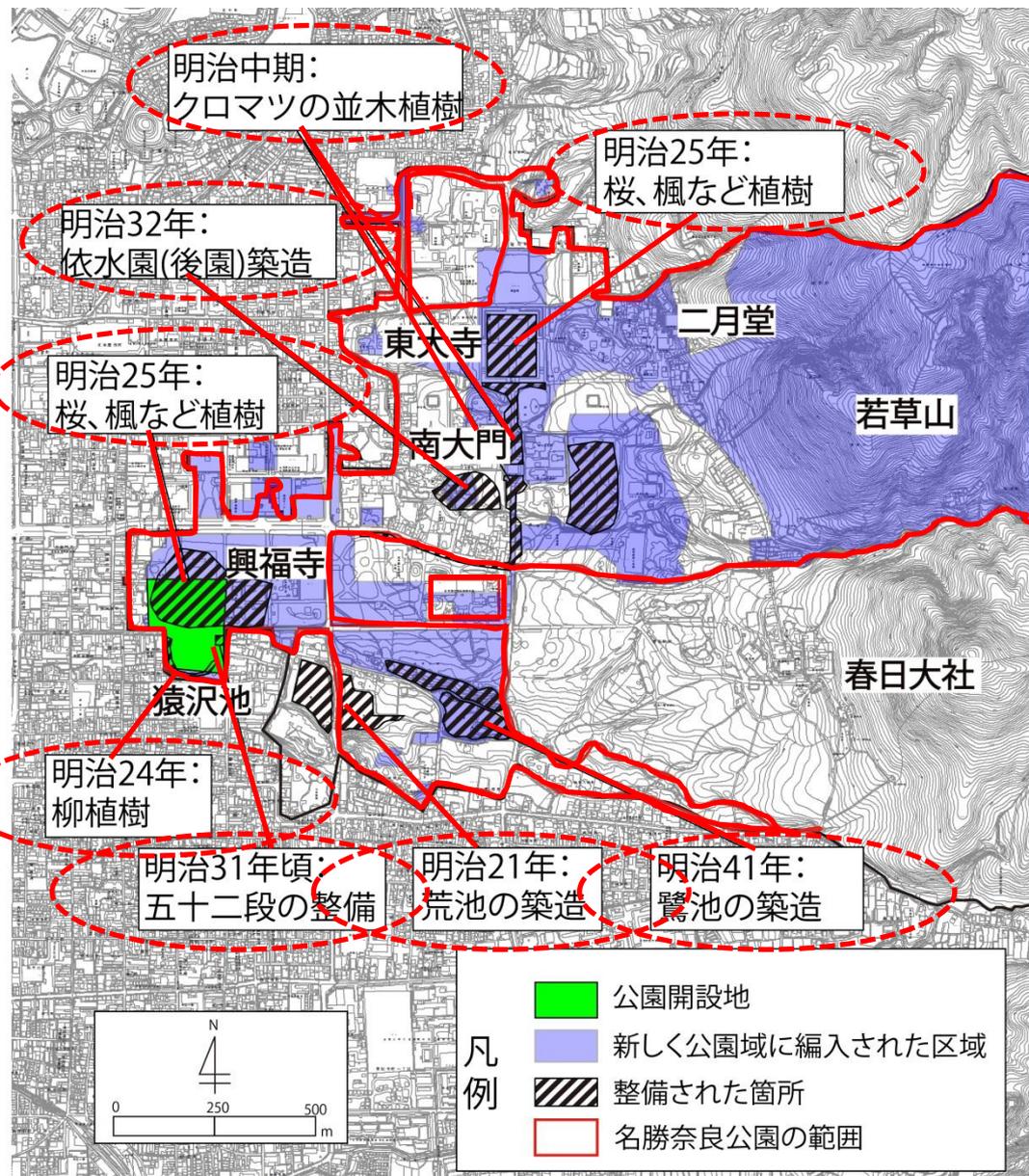
- 第1章 研究の背景及び目的、研究の方法
- 第2章 奈良公園の歴史の把握
- 第3章 奈良公園の景観の変化の把握
- 第4章 奈良公園を対象とした景観保全のあり方



猿沢池から五重塔を捕らえた写真

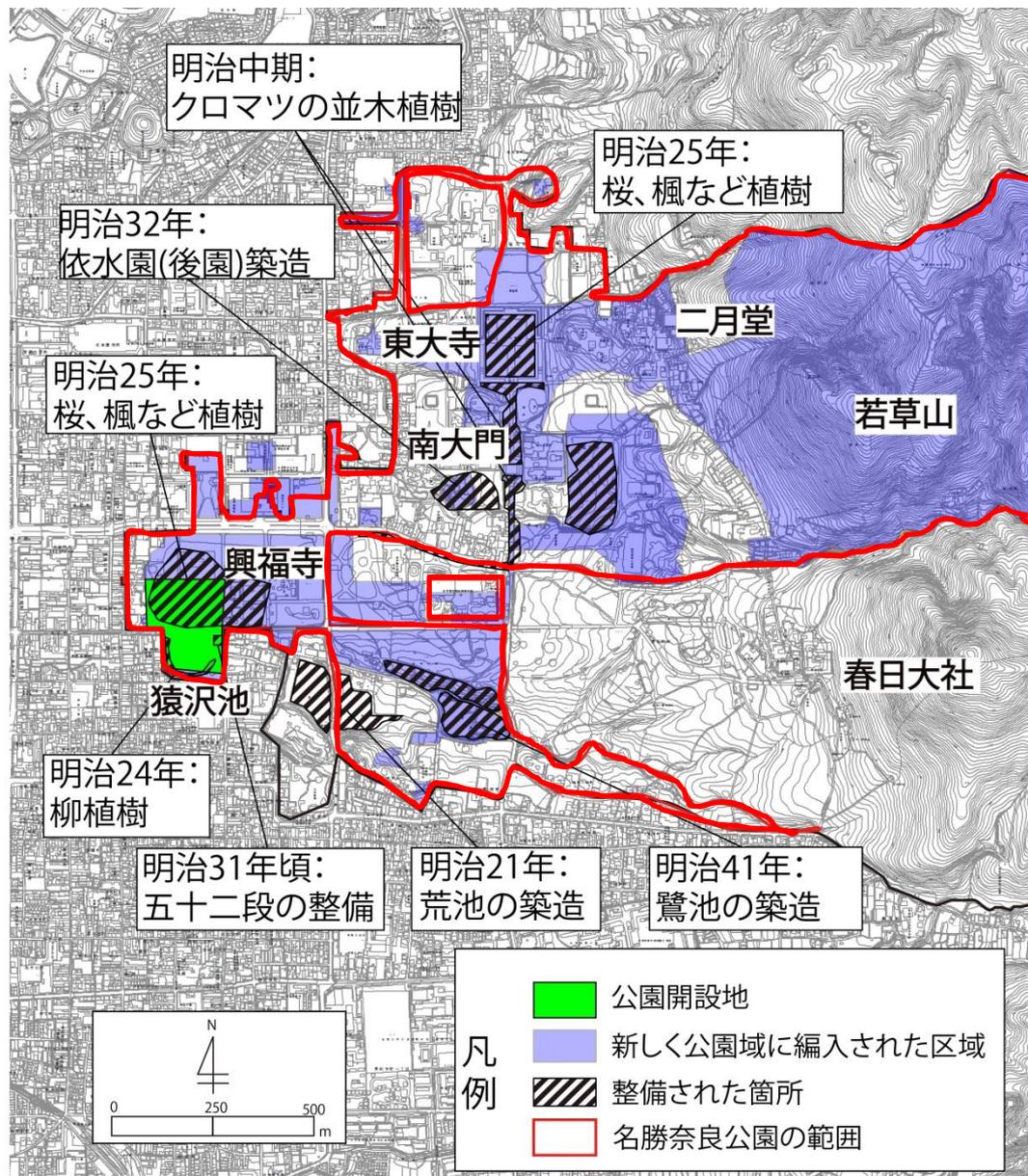
## 第2章 奈良公園の歴史(明治期～昭和初期)

年代	事項
1880(明治13)年	<u>太政官布達により公園開設</u>
1887(明治20)年頃	<u>東大寺参道にクロマツの並木植樹</u>
1888(明治21)年	<u>荒池の築造</u>
1889(明治22)年	<u>東大寺、若草山など公園編入</u>
1891(明治24)年	<u>猿沢池畔に柳植樹</u>
1892(明治25)年	<u>東大寺・興福寺に桜や楓を植樹</u>
1898(明治31)年	<u>五十二段の整備</u>
1899(明治32)年	<u>依水園築造</u>
1908(明治41)年	<u>鷺池の築造</u>
1922(大正11)年	<u>名勝奈良公園指定</u>
1937(昭和12)年	風致地区指定



## 第2章 奈良公園の歴史(明治期～昭和初期)

年代	事項
1880(明治13)年	太政官布達により公園開設
1887(明治20)年頃	東大寺参道にクロマツの並木植樹
1888(明治21)年	荒池の築造
1889(明治22)年	東大寺、若草山など公園編入
1891(明治24)年	猿沢池畔に柳植樹
1892(明治25)年	東大寺・興福寺に桜や楓を植樹
1898(明治31)年	五十二段の整備
1899(明治32)年	依水園築造
1908(明治41)年	鷺池の築造
1922(大正11)年	<u>名勝奈良公園指定</u>
1937(昭和12)年	風致地区指定



## 第2章 奈良公園の歴史(昭和中期～平成期)

年代	事項
1961(昭和36)年	<u>第二室戸台風襲撃</u>
1965(昭和40)年～	<u>松枯れ被害による広葉樹植樹</u>
1998(平成10)年	<u>世界文化遺産登録</u>



出典:奈良公園史



昭和前  
期に  
撮影  
され  
た写  
真



現在  
に  
撮影  
され  
た写  
真

出典:奈良市今昔写真集



園路の舗装

# 第3章 奈良公園の景観の変化の把握

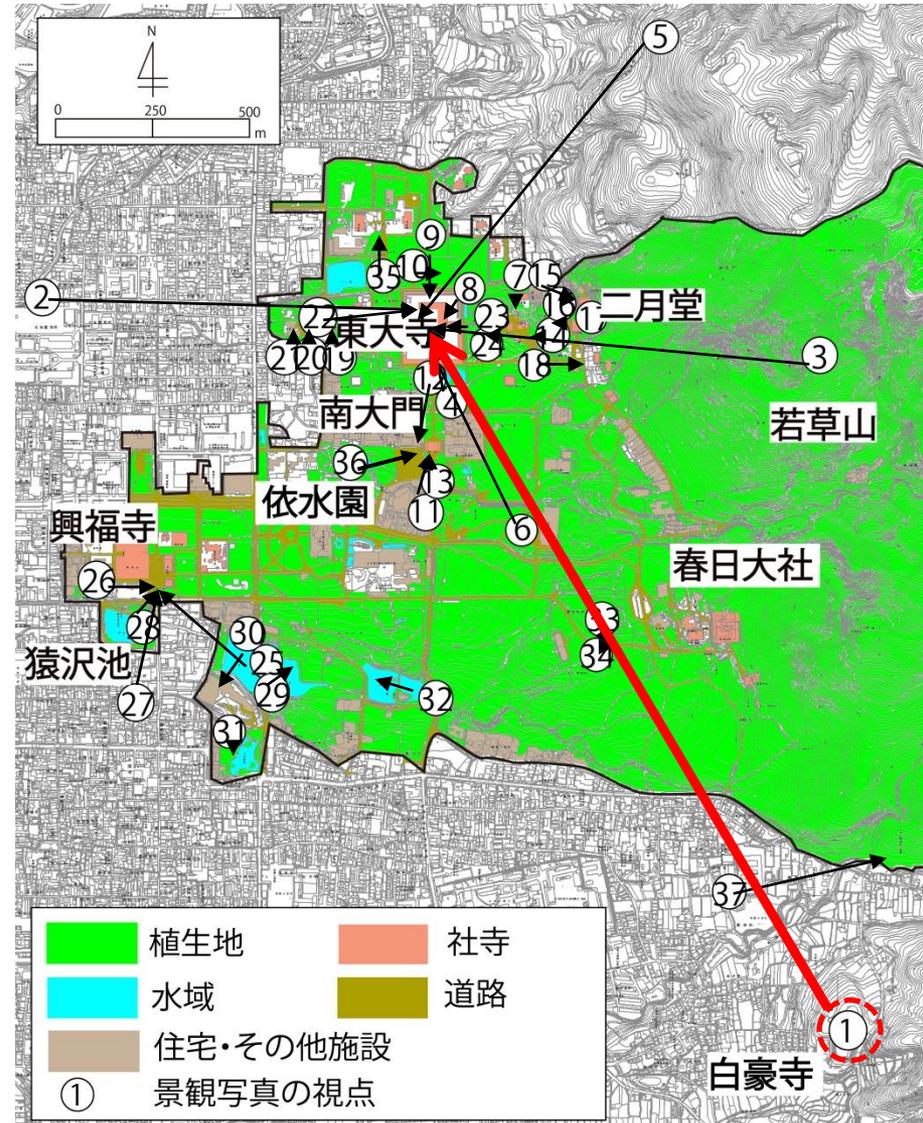
## 明治～昭和期の調査対象景の特定

刊行物名	出版年	撮影者	対応写真番号
カラー奈良	1969	入江泰吉	20
写真大和路	1962	入江泰吉	9,22
古色大和路	2012	入江泰吉	7,8,14,15,16,19,23,33
昭和の奈良大和路	2011	入江泰吉	1,27,28,30
奈良 大和路「都」	1988	井上博道	4,10,17,31,35,36
大和路「平城京」	1993	入江泰吉	21,32,34
うつろいの大和	1994	入江泰吉	2,3,25,29
回想の大和路	1994	入江泰吉	13,37
大和路巡礼	1985	入江泰吉	18,24
入江泰吉のすべて	2005	入江泰吉	5
目で見る大和路	1987	藤井辰三	11
目で見る奈良市の100年	1993	—	6
奈良市今昔写真集	2008	—	12
古都の暮らし・人	2005	入江泰吉	26

### ○現在の調査対象景の撮影方法

- ・明治～昭和期の景観写真と同視点・視対象の37景を撮影

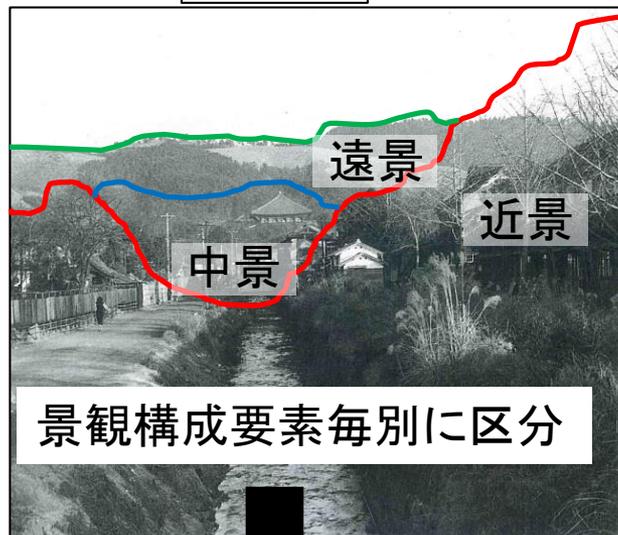
- ・撮影期間：平成25年7月～10月



景観写真の視点の分布図

# 第3章 奈良公園における景観特性の把握

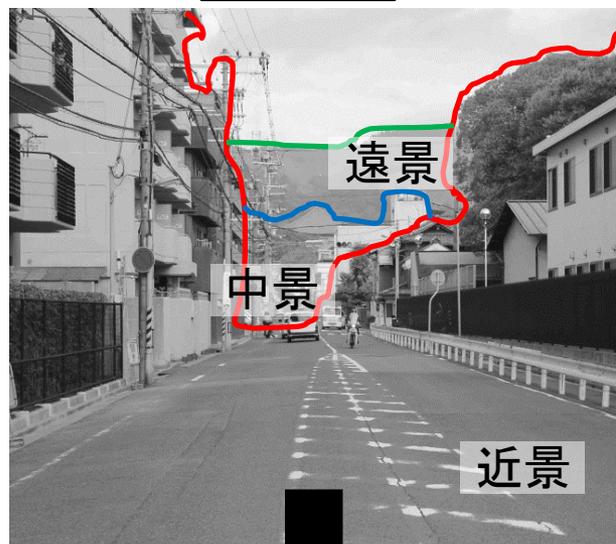
過去



出典: うつろいの大和(入江泰吉)

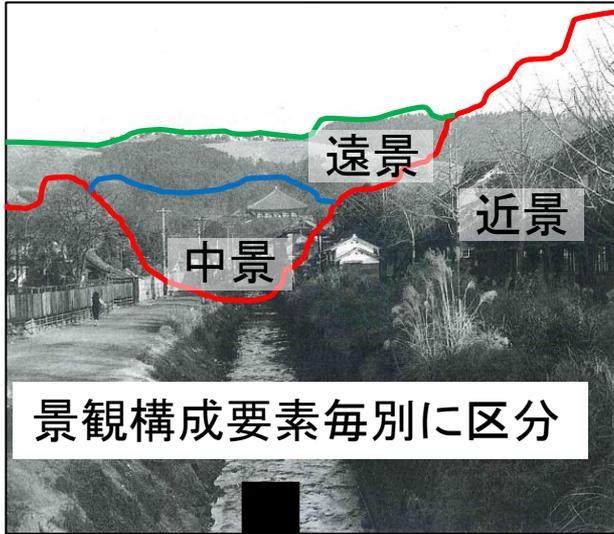


現在



# 第3章 奈良公園における景観特性の把握

過去



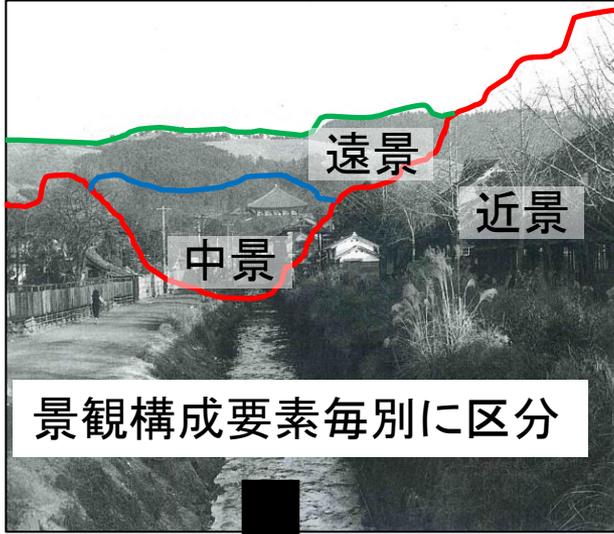
出典: うつろいの大和(入江泰吉)



景観構成要素					
人工物	建物	社寺	社殿		
			塔		
			門		
		その他			
	住宅・その他施設	木造			
		コンクリート製			
	道路	歩行者路	未舗装道路		
			舗装道路	コンクリート	
				石畳	
			階段		
		橋			
		車道			
	道路付属物・占有物	広告物	標識		
			看板		
		柵	木製の柵		
フェンス等					
添景物	その他				
	灯笼				
	石碑				
	石像				
	講堂跡				
		景石			

# 第3章 奈良公園における景観特性の把握

過去



出典: うつろいの大和(入江泰吉)

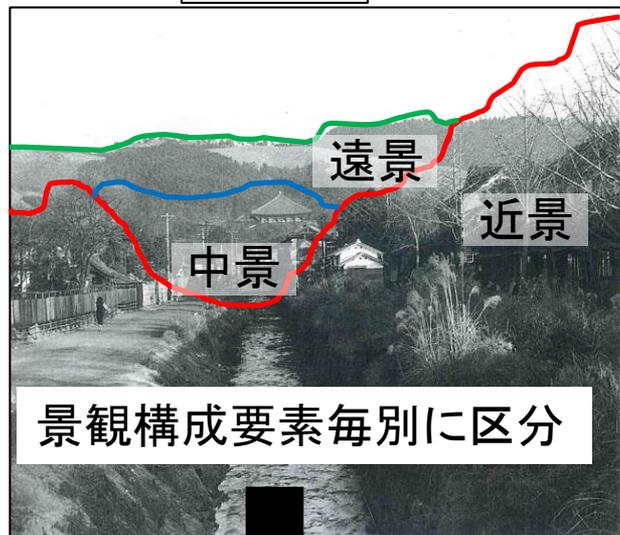


## 景観構成要素

景観構成要素				
農地(水田)				
草地・裸地				
低木				
自然物	植生地	高木	単木	雑木
				松
				柳
				桜
				杉
		並木	雑木	
			松並木	
			柳並木	
			桜並木	
			群植	
池・川				
山並み				

# 第3章 奈良公園における景観特性の把握

過去

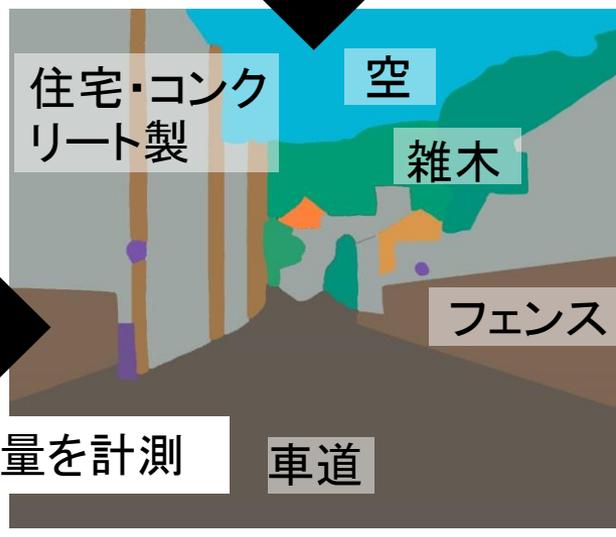
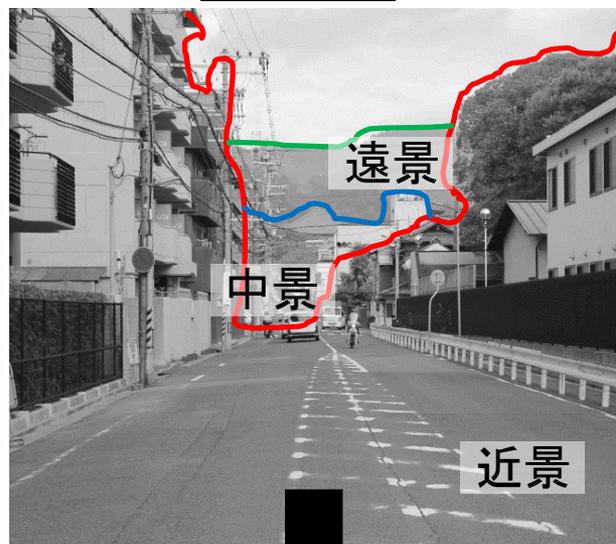


出典: うつろいの大和(入江泰吉)



景観構成要素の変化量を計測

現在



車道

### 第3章 奈良公園における景観評価特性の把握

形容詞	写真No	写真1		写真37	
		過去	現在	過去	現在
広々とした⇔狭い		1.21	-0.55	-0.45	0.97
変化のある⇔単調な		0.03	-1.33	0.00	-0.97
立体的な⇔平面的な		0.00	-0.76	0.27	-0.73
力強い⇔弱々しい		0.15	-0.24	-0.03	-0.73
雰囲気のある⇔殺伐とした		0.24	-1.24	0.55	-0.97
のどかな⇔騒々しい		0.73	-0.42	1.27	0.61
伝統的な⇔現代的な		0.55	-0.15		
緑が豊かな⇔緑が乏しい		1.18	1.27		
整然とした⇔雑然とした		0.00	-1.55		
開放的な⇔閉鎖的な		0.64	-1.24		
親しみやすい⇔よそよそしい		0.21	-0.85		
重厚な⇔軽々しい		-0.15	-0.06		
明るい⇔暗い		0.82	-1.03		
美しい⇔醜い		0.09	-1.45		
すっきりした⇔うっそうとした		0.03	-1.76		
神聖な⇔俗な		-0.55	-0.48		
洗練された⇔素朴な		-0.70	-0.76		

評定調査  
 刺激媒体: 過去と景観写真37景  
 現在の景観写真37景  
 調査期間: 平成25年11月  
 被験者: 本学科の学生33名  
 17対の情緒的語句  
 (5段階評価:+2,+1,0,-1,-2)

### 第3章 主成分分析を用いた解析結果

情緒的語句	主成分	
	第一主成分	第二主成分
広々とした⇔狭い	0.3613	0.7590
変化のある⇔単調な	0.6047	0.1131
立体的な⇔平面的な	0.5712	-0.4266
力強い⇔弱々しい	0.7206	-0.4699
雰囲気のある⇔殺伐とした	0.9198	-0.1841
のどかな⇔騒々しい	0.4494	0.1904
伝統的な⇔現代的な	0.7305	-0.4888
緑が豊かな⇔緑が乏しい	0.2201	-0.1634
整然とした⇔雑然とした	0.6851	0.3039
開放的な⇔閉鎖的な	0.4043	0.8497
親しみやすい⇔よそよそしい	0.4280	0.7072
重厚な⇔軽々しい	0.5915	-0.7444
明るい⇔暗い	0.3616	0.8423
美しい⇔醜い	0.9352	0.1662
すっきりした⇔うっそうとした	0.5219	0.6466
神聖な⇔俗な	0.7782	-0.4986
洗練された⇔素朴な	0.8270	-0.1293
固有値	6.705	4.617
寄与率	39.44%	27.16%
累積寄与率	39.44%	66.60%

#### ○主成分の意味づけ

- ・第1主成分 歴史性
- ・第2主成分 快適性

No.	主成分1『歴史性』		主成分2『快適性』	
	過去	現在	過去	現在
1	-1.47	-8.12	1.94	-2.90
2	0.74	-5.41	1.15	2.91
3	1.69	-1.81	1.57	1.21
35	2.11	-0.44	1.28	0.34
36	0.85	3.89	-0.72	1.83
37	-1.65	-3.74	0.34	4.37
平均	0.52	-0.52	-0.32	0.32

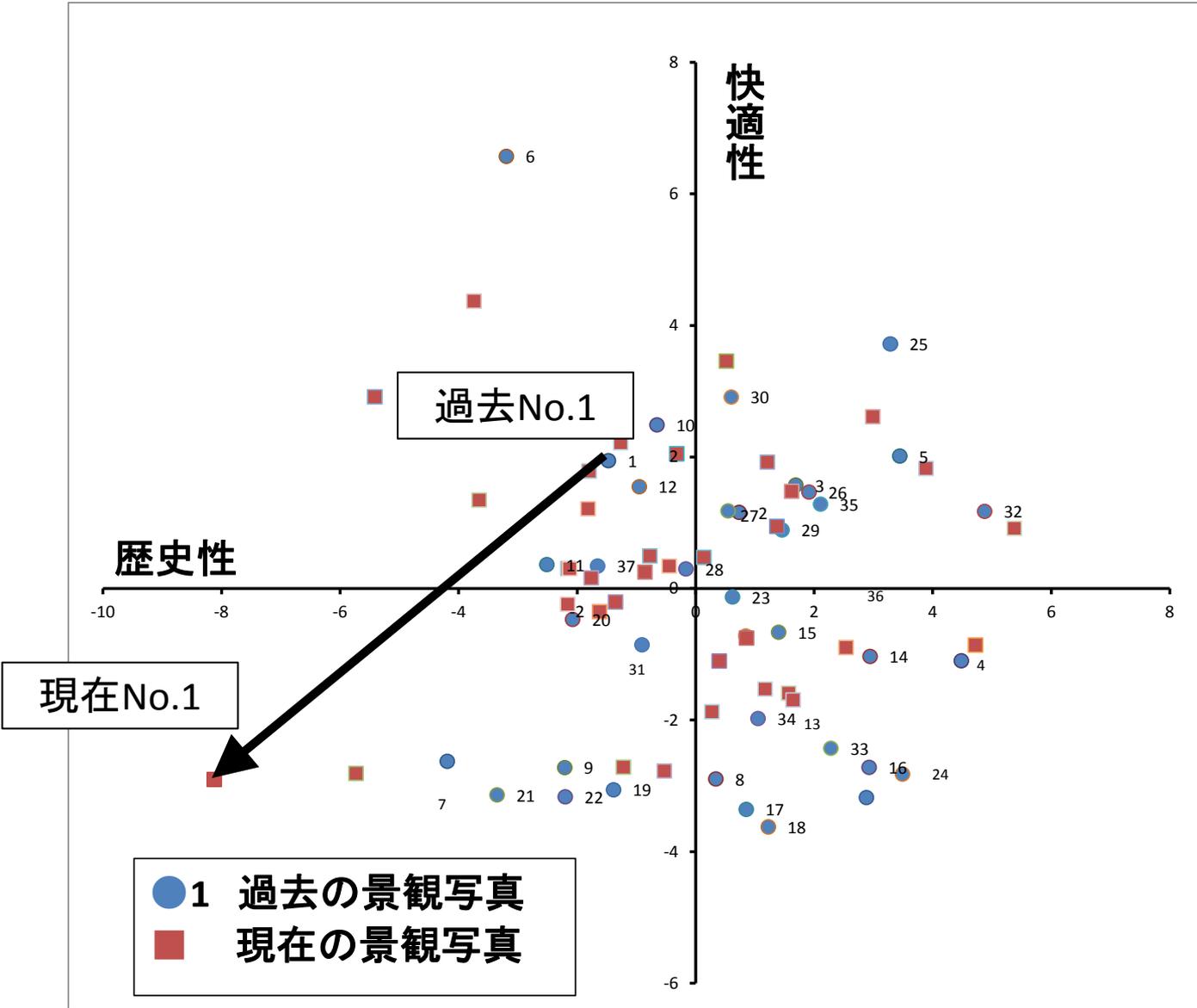
…負荷量0.7以上のもの







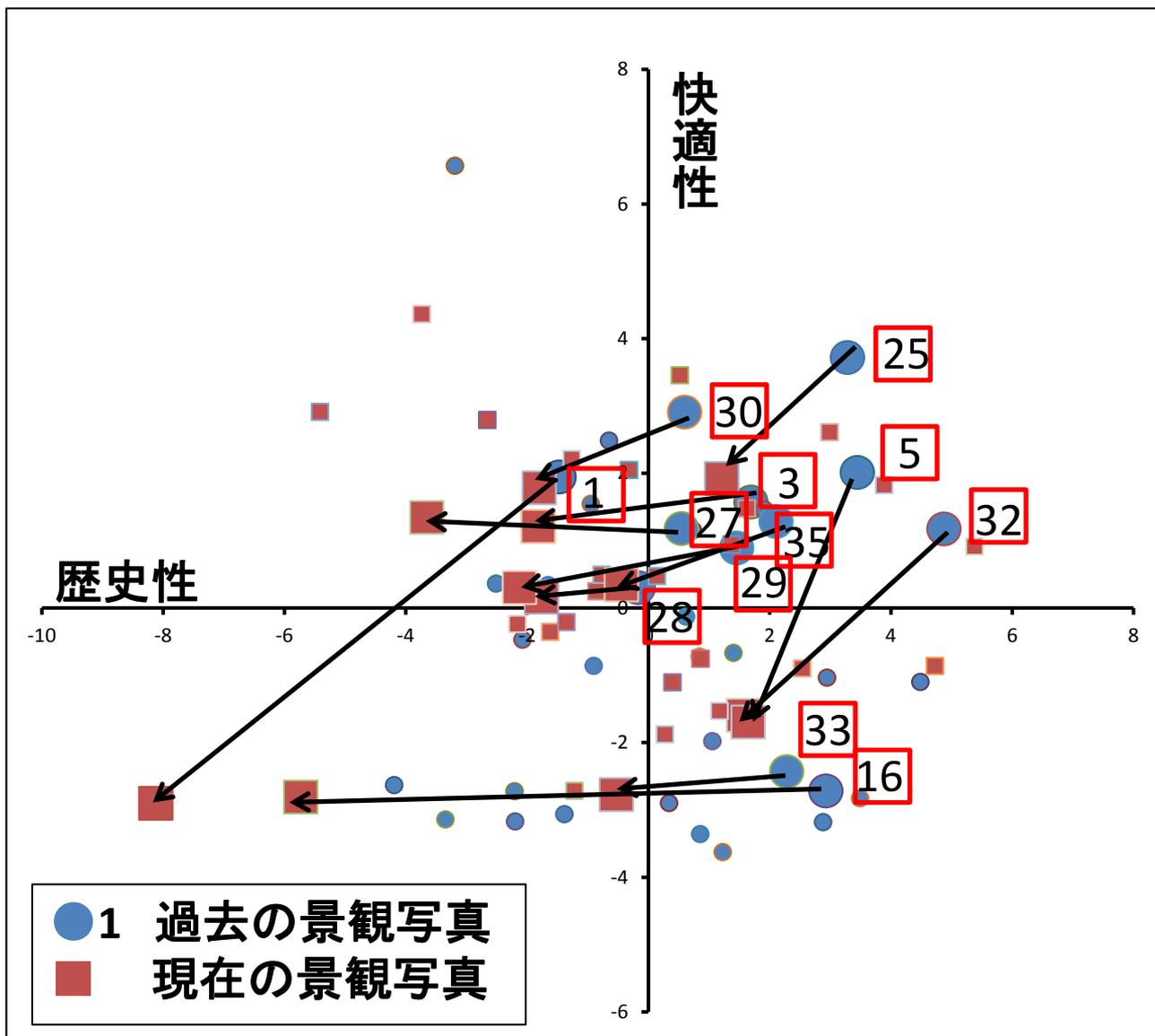
# 第3章 歴史性が低下した景



# 第3章 歴史性が低下した景

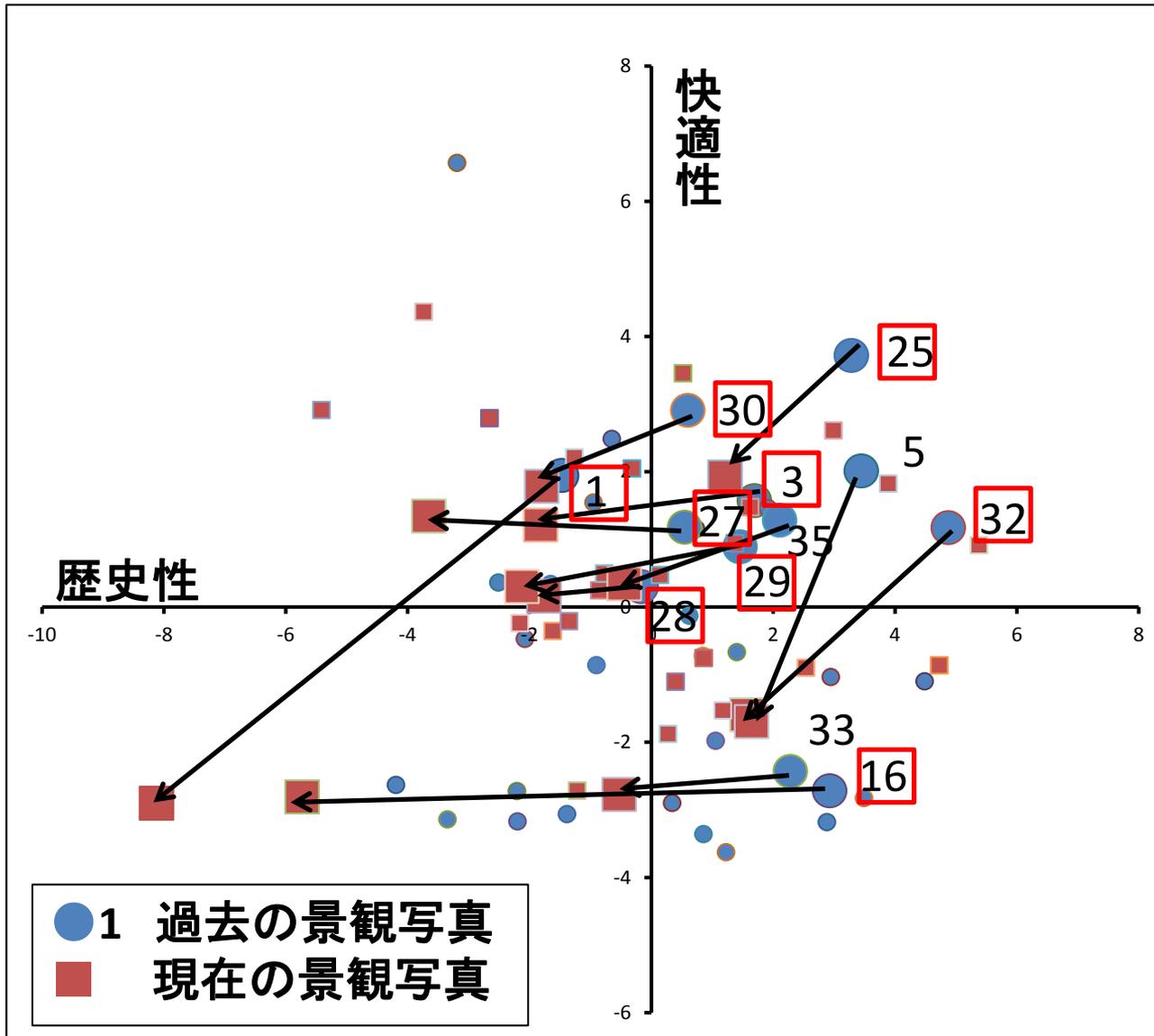
12景

過去



現在

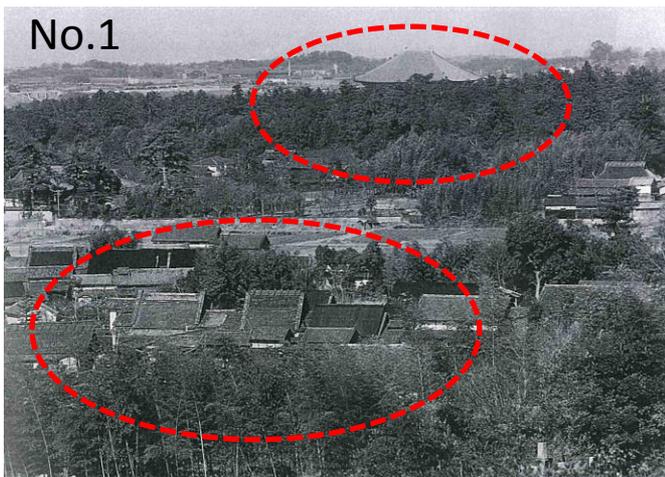
# 第3章 歴史性が低下した景



9景

# 第3章 歴史性が低下した景

過去



出典: 昭和の奈良大和路  
(入江泰吉)



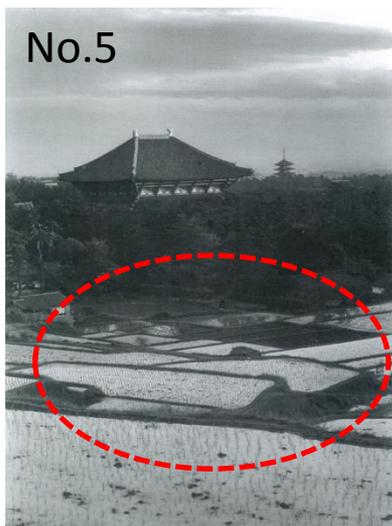
現在



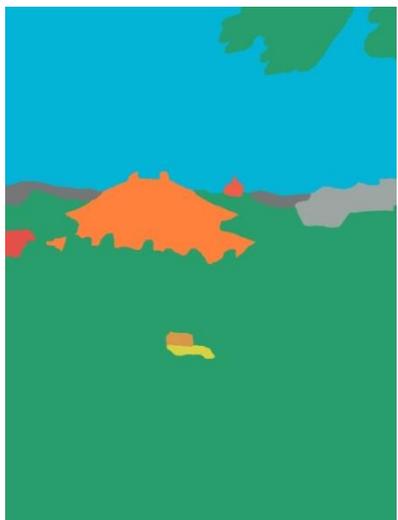
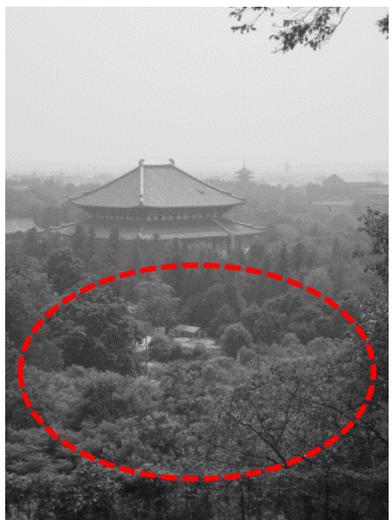
社寺の視認性低下

# 第3章 歴史性が低下した景

過去



現在

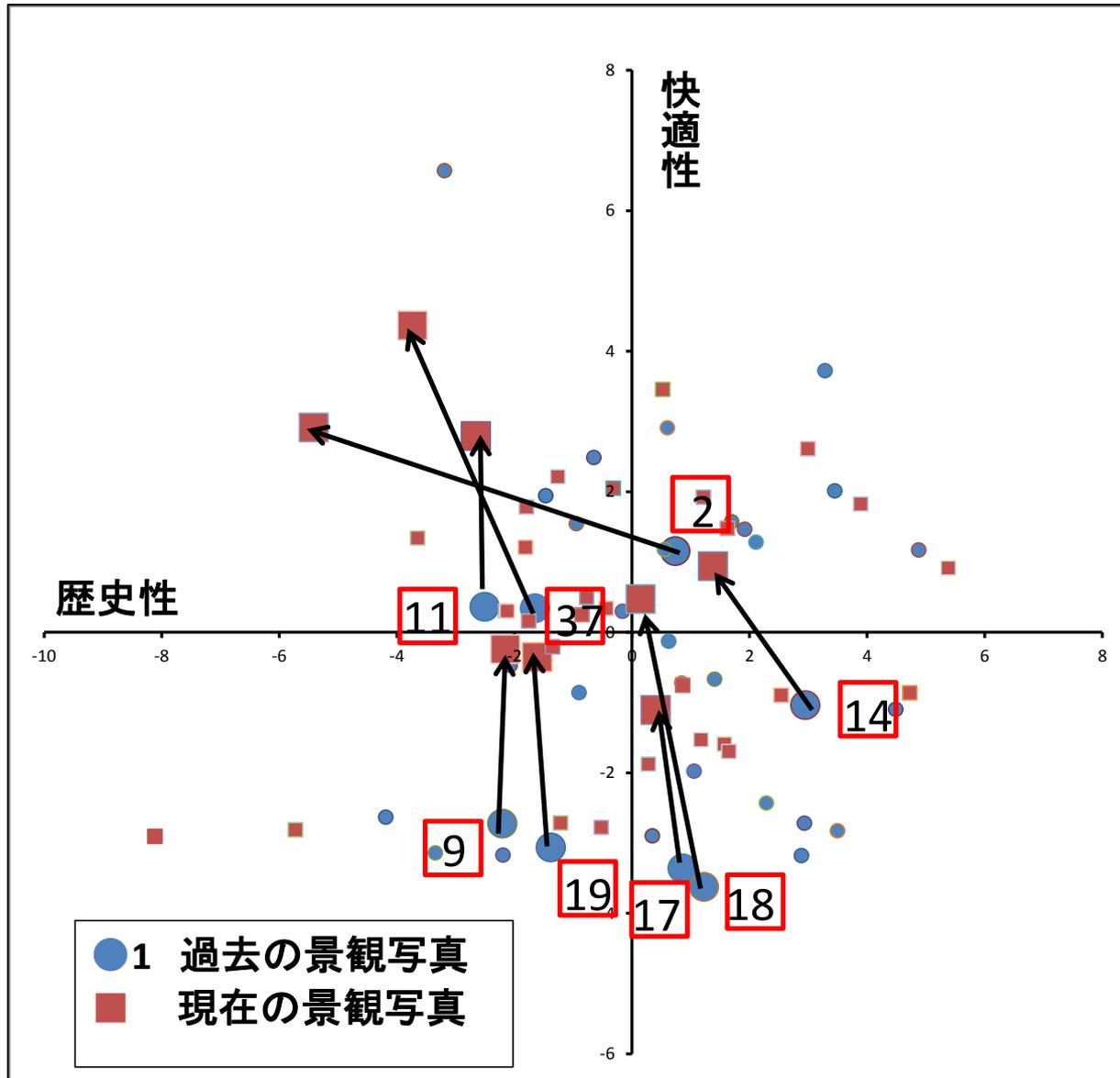


引き空間の消失

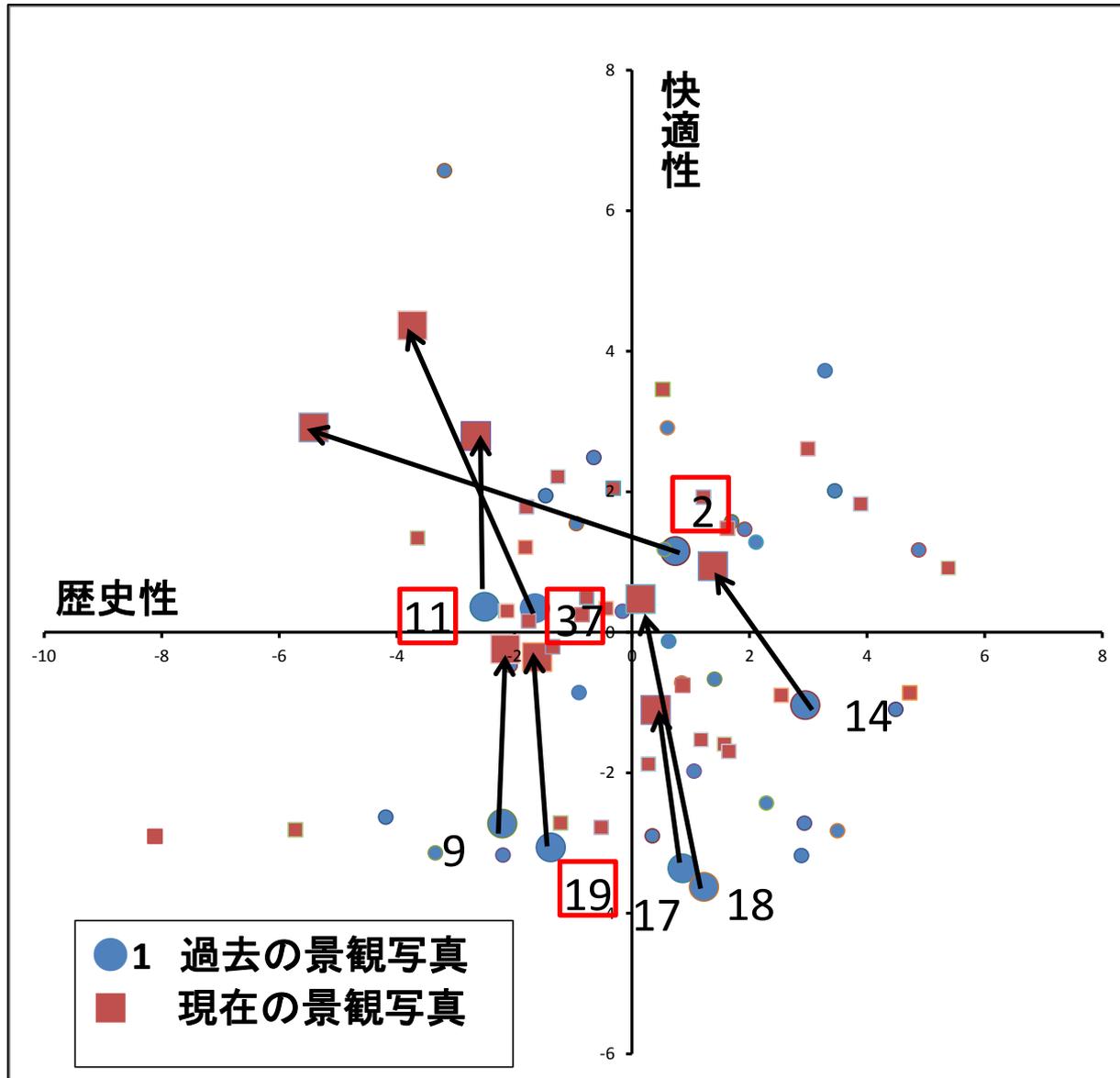
出典: 入江泰吉のすべて(入江泰吉)

### 第3章 歴史性が低下あるいは低いまま改善されず、快適性のみが向上した景

8景

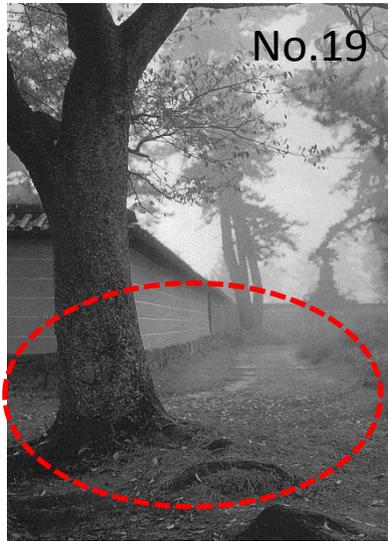


### 第3章 歴史性が低下あるいは低いまま改善されず、快適性のみが向上した景



# 第3章 歴史性が低下あるいは低いまま改善されておらず、快適性のみが向上した景

過去



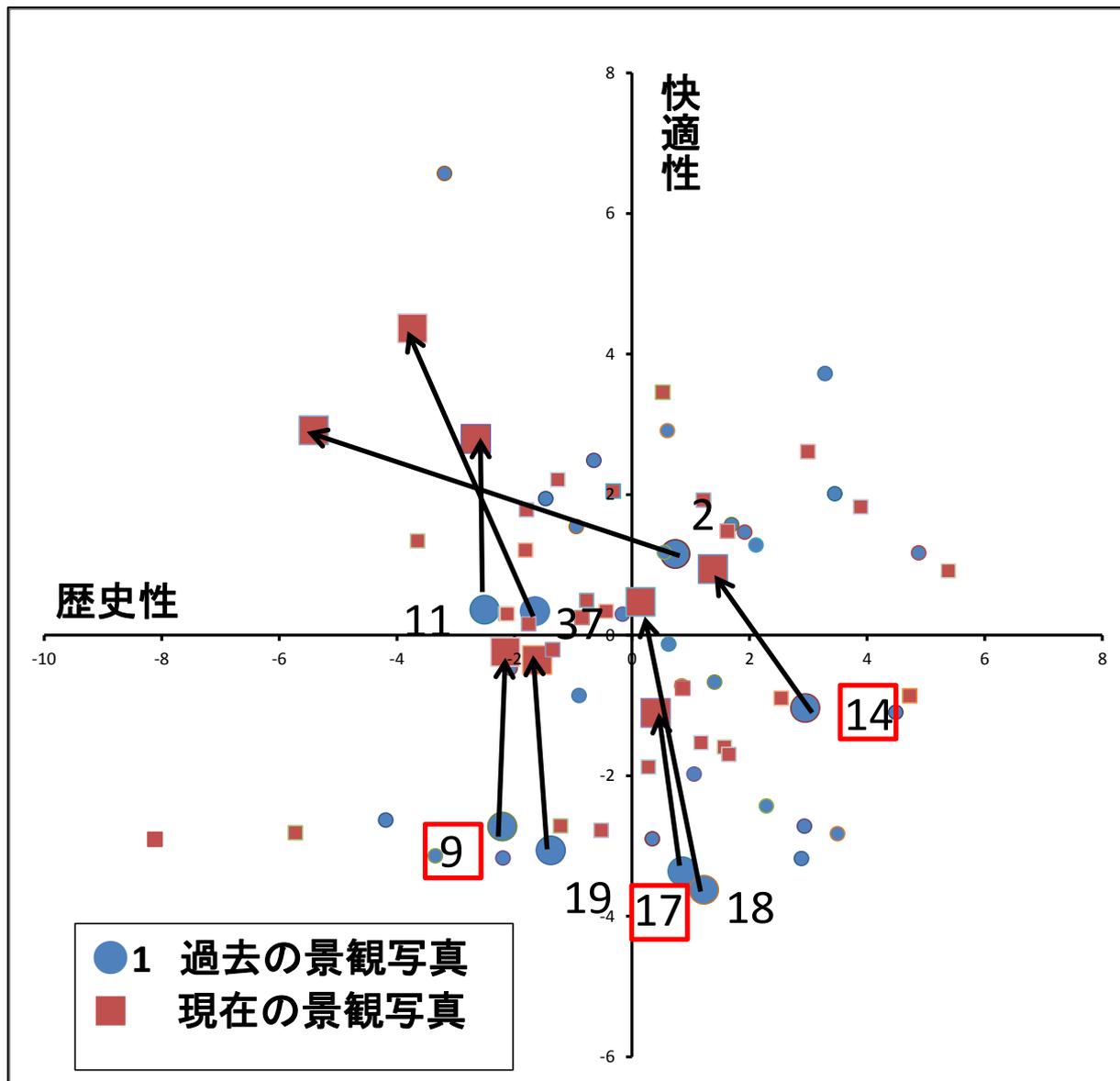
現在



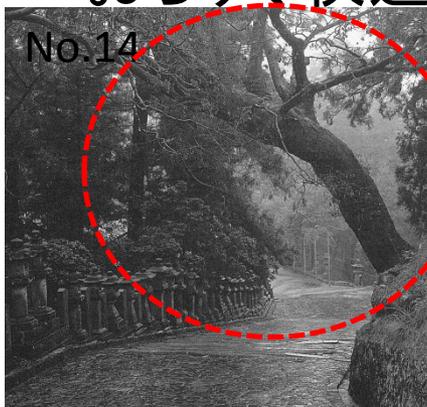
人工的な整備

出典: 古色大和路(入江泰吉)

### 第3章 歴史性が低下あるいは低いまま改善されず、快適性のみが向上した景

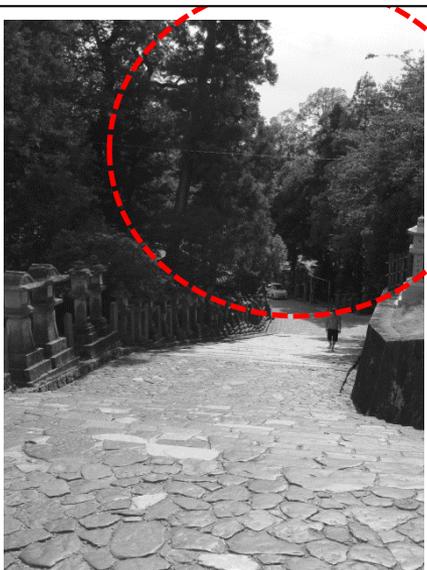


### 第3章 歴史性が低下あるいは低いままで改善されておらず、快適性のみが向上した景



過去

人工的な整備と開放性の向上は歴史性には寄与しない



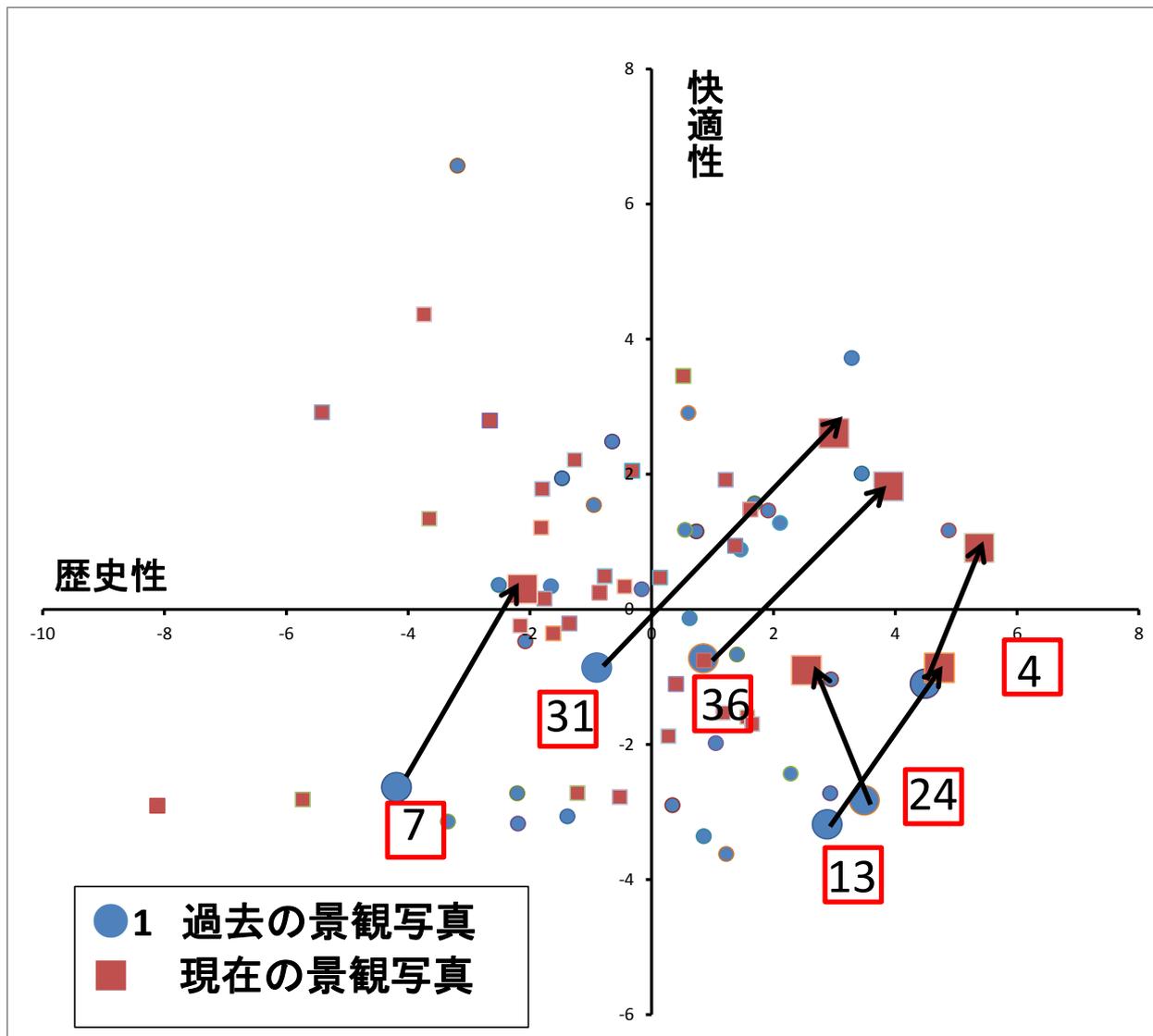
現在

開放性の向上

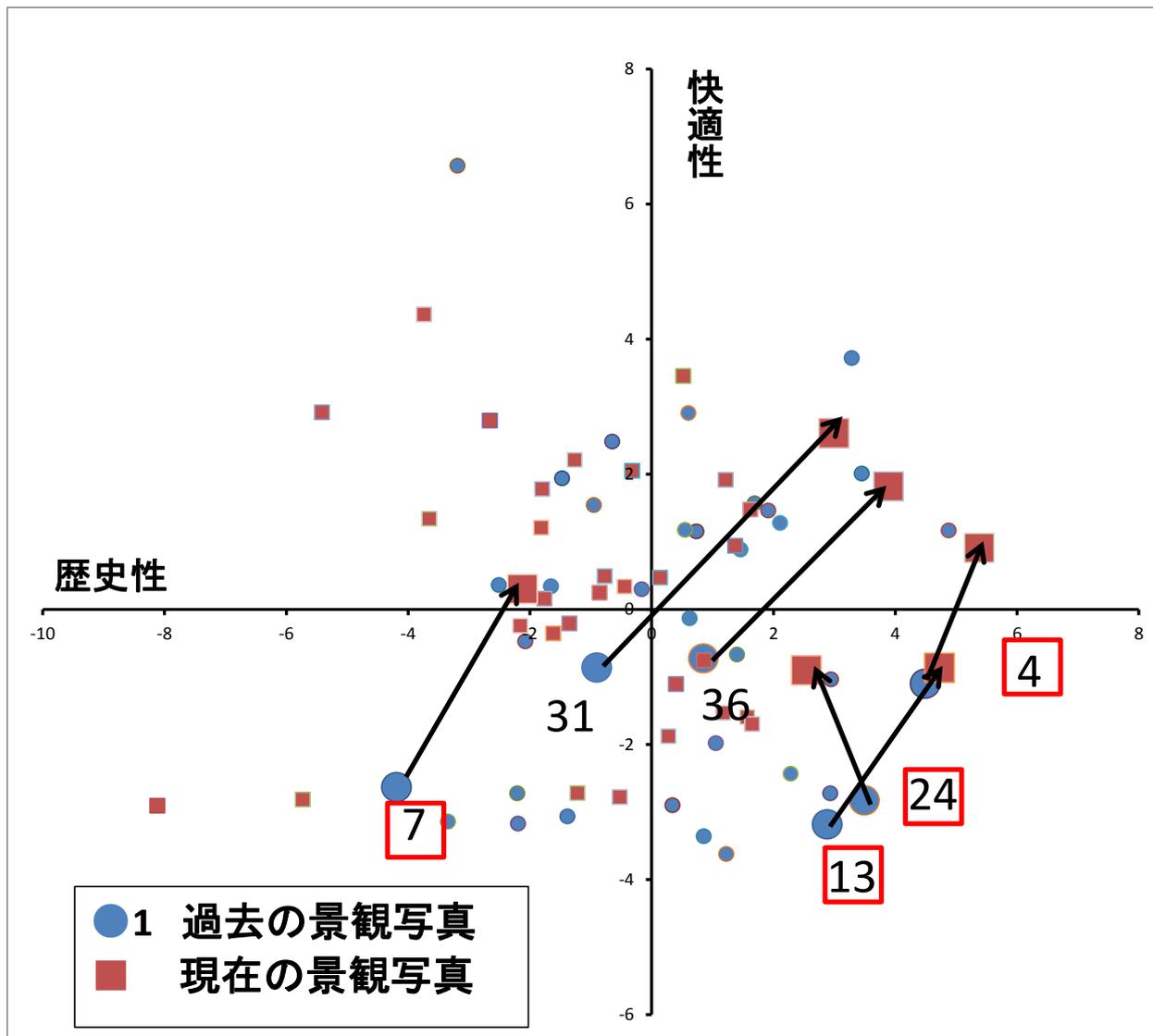
出典：古色大和路（入江泰吉）

### 第3章 歴史性が高い水準で維持、あるいは向上し、 快適性も向上した景

6景



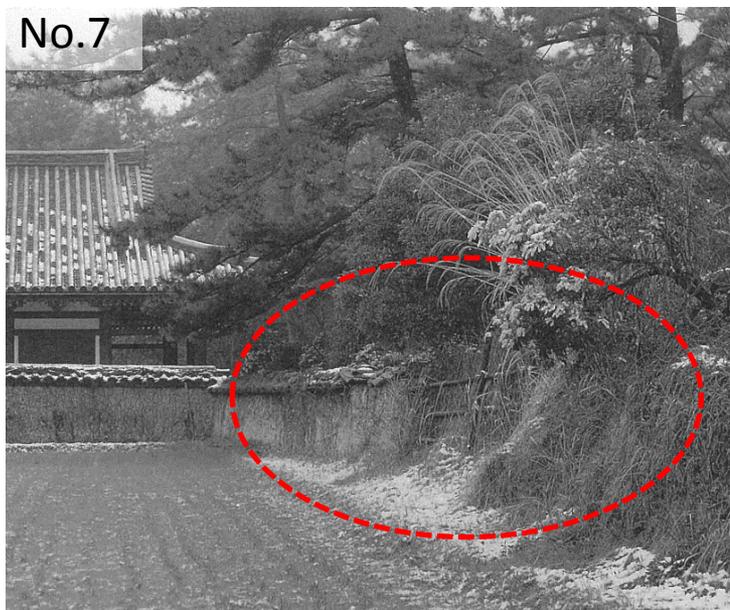
### 第3章 歴史性が高い水準で維持、あるいは向上し、 快適性も向上した景



4景

### 第3章 歴史性が高い水準で維持、あるいは向上し、 快適性も向上した景

過去



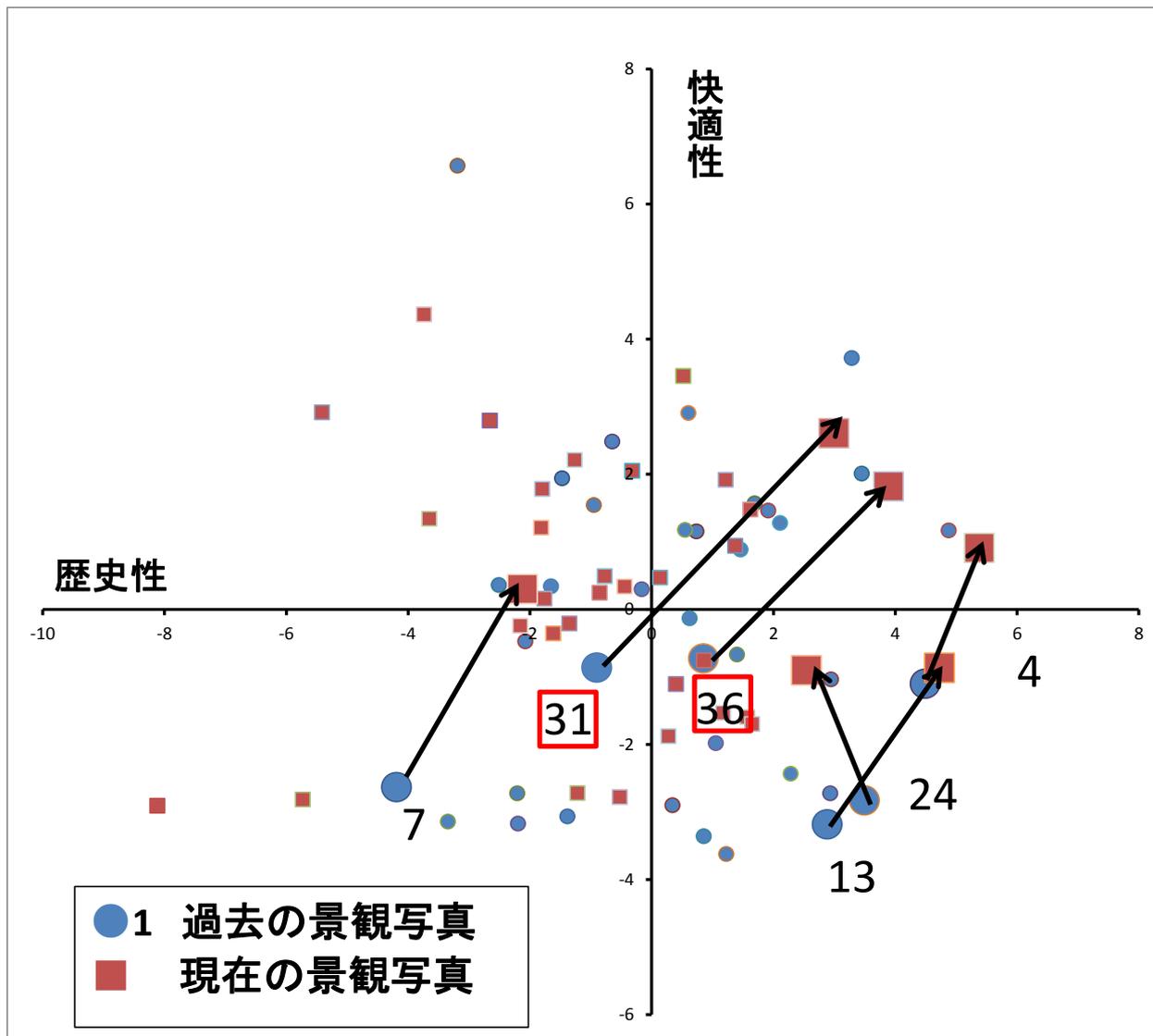
現在



出典：古色大和路(入江泰吉)

社寺の視認性の増加

### 第3章 歴史性が高い水準で維持、あるいは向上し、 快適性も向上した景



2景

### 第3章 歴史性が高い水準で維持、あるいは向上し、 快適性も向上した景

過去



現在



出典：奈良 大和路「都」(井上博道)

引き空間の効果が強化

## 第4章 奈良公園を対象とした景観保全のあり方

### ○奈良公園に求められる方向性

奈良公園特有の歴史的・文化的特質が顕在化した景観の保全を図りつつ利用を促進させるために、快適性ととともに歴史性を向上させることが求められる。



### ○景観保全のあり方

- ・ 視点から社寺への奥行き感の演出や引き空間の保全などを行ない、社寺への視認性を高める。
- ・ 単純に開放感を向上させるのではなく、社寺などの歴史的建造物の見せ方に配慮した植栽管理が求められる。